

平成31年度（2019年）競馬番組等について

平成30年11月20日

JRA日本中央競馬会

平成31年度（2019年）の開催日割および重賞競走については、競馬サークル全体の指標となる競走体系を構築していくことを基本理念に、年間を通じて多くのお客様に中央競馬をお楽しみいただけるよう設定いたします。

また、グレード競走に次ぐ重要な競走として、オープン競走の一部をリステッド競走と新たに格付けするとともに、競馬番組の一層の充実を図るため、平地競走における競走条件制度（クラス分け）の改善を行います。

I. 開催日割について

開催日割については、より多くのお客様に中央競馬にご参加いただくとともに、スポーツエンターテインメントとしての一層の盛り上がりを図る観点から、以下のとおり設定いたします。

1. 年初および年末の開催について

年初は、1月5日（土）・6日（日）に中山・京都競馬を開催いたします。

また、年末までお客様に中央競馬をお楽しみいただくとともに、競走馬の円滑な出走を図る観点から、12月28日（土）に中山・阪神競馬を開催いたします。

2. 祝日を利用した開催について

年間4日の祝日を利用し、以下のとおり3日開催を実施いたします。

(1) 1月12日（土）～14日（祝・月）【成人の日】 中山・京都競馬

(2) 4月27日（土）～29日（祝・月）【昭和の日】 東京・京都・新潟競馬

| | 4月27日（土） | 4月28日（日） | 4月29日（祝・月） |
|-----|----------|----------|------------|
| 開催場 | 2回東京③ | 2回東京④ | |
| | | 3回京都③ | 3回京都④ |
| | 1回新潟① | | 1回新潟② |

(3) 9月14日（土）～16日（祝・月）【敬老の日】 中山・阪神競馬

(4) 10月12日（土）～14日（祝・月）【体育の日】 東京・京都競馬

3. 開催日数について

競馬場毎の開催日数については、以下のとおりといたします。

| | | | |
|------|---------|------|---------|
| 札幌競馬 | 2 開催12日 | 東京競馬 | 5 開催45日 |
| 函館競馬 | 2 開催12日 | 中京競馬 | 4 開催26日 |
| 福島競馬 | 3 開催20日 | 京都競馬 | 5 開催44日 |
| 新潟競馬 | 3 開催26日 | 阪神競馬 | 5 開催42日 |
| 中山競馬 | 5 開催41日 | 小倉競馬 | 2 開催20日 |

II. 競馬番組等について

1. 重賞競走について (P. 8「平成31年度(2019年)の重賞競走の主な変更点について」をご参照ください。)

(1) 重賞競走の実施日の変更について

① 開催日割の変更に伴う実施日の変更

フェブラリーステークス (G I) とのローテーションを考慮し、東海テレビ杯東海ステークス (G II) を第1回中京競馬第2日に実施いたします。また、これに伴い、農林水産省賞典愛知杯 (G III) の実施日を第1回中京競馬第3日に変更いたします。

② 3日開催の実施時期の変更等に伴う実施日の変更

3日開催の実施時期の変更等に伴い、一部重賞競走の実施日を変更いたします。

③ みやこステークス (G III) の実施

JBC競走の実施に伴い休止したみやこステークス (G III) を、平成31年度 (2019年) 以降は実施いたします。

(2) 重賞競走の格付け表記について

葵ステークスについて、格付け表記を「新設重賞」から「重賞」に変更いたします。

2. 一部オープン競走のリステッド格付けについて

(P. 13「平成31年度(2019年)リステッド競走一覧」をご参照ください。)

競走体系および生産の指標として、グレード競走に次ぐ重要な競走であることを明示するため、平成31年度 (2019年) 春季競馬から、オープン競走の中で質の高い競走をリステッド競走として格付けするとともに、競走名の後ろに「(L)」を付すことといたします。

例：キャピタルステークス (L)

なお、リステッド格付けは、グレード格付けと同様「日本グレード格付け管理委員会」において審査・承認が行われます。

※ グレード格付けを持たない「(Jpn I～III), (重賞), (新設重賞)」の重賞競走については、従来どおりの表記といたします。

※ 本項目は、平成30年3月5日付広報発表と同様の内容です。

3. 平地競走における競走条件制度（クラス分け）の改善について

(1) 平地取得賞金の取扱いについて

お客様にとってより分かりやすい競走条件制度（クラス分け）を確立し、実力の拮抗した魅力ある競走を提供するとともに、競馬番組の一層の充実を図るため、平成31年度（2019年）夏季競馬以降、平地取得賞金の取扱いを以下のとおり変更し、所謂降級制度を廃止いたします。

4歳春季競馬までに獲得した平地取得賞金の取扱い

| 現 行 | 変 更 後 |
|---|---|
| 4歳春季競馬までに獲得した取得賞金を（4歳の）夏季競馬開始時点で2分の1とする | 4歳春季競馬までに獲得した取得賞金を（4歳の）夏季競馬開始時点で <u>2分の1とし</u> ない |

※ 本項目は、平成29年7月28日付広報発表と同様の内容です。

(2) 競走条件の呼称変更について

平成31年度（2019年）夏季競馬以降、原則として勝利度数によるクラス分け（競走条件）となることから、お客様にとってより分かりやすい呼称とするため、以下のとおり変更いたします。

新しい競走条件の呼称

| 現 行 | 変 更 後 |
|-----------|--------------|
| 1,600万円以下 | <u>3勝クラス</u> |
| 1,000万円以下 | <u>2勝クラス</u> |
| 500万円以下 | <u>1勝クラス</u> |

※ 新馬・未勝利・オープンについては、現行どおりの表記とします。

※ 本項目は、平成30年6月25日付広報発表と同様の内容です。

(3) 平地オープン競走における改善事項について

リステッド格付けの導入および競走条件制度の改善に伴い、オープン競走における競走内容の充実を図る観点から、以下のとおり改善いたします。

① 取得賞金の算入額

オープン競走における適切な負担重量の加算や競走条件制度の改善後に適正なクラス編成を行うこと等を目的に、取得賞金算入額を下表のとおり変更いたします。

| 競 走 | | | 取得賞金算入額 |
|---------------------|--------------------|---------------|---|
| 重賞競走 | 2歳馬競走 | G I ・ G II 競走 | 該当する着順の本賞金額の半額 |
| | | 上記以外の競走 | 第1着は1,600万円 第2着は 600万円 (該当する着順の本賞金額の半額) |
| | 3歳馬競走および3(4)歳以上馬競走 | | 該当する着順の本賞金額の半額 |
| オープン競走 (重賞競走を除く) | 2歳馬競走 | リステッド競走 | 800万円 |
| | | 九州産馬限定競走 | 500万円 (700万円) |
| | | 上記以外の競走 | 600万円 (800万円) |
| | 3歳馬競走 | リステッド競走 | 1,200万円 (1,000万円) |
| | | 上記以外の競走 | 1,000万円 |
| | 3(4)歳以上馬競走 | リステッド競走 | 1,400万円 (1,200万円) |
| | | 上記以外の競走 | 1,200万円 |

※ () 内は平成30年度の取得賞金算入額

② 負担重量

競走内容の充実および出走機会の確保といった観点から、3(4)歳以上のオープン競走において負担重量を新設いたします。これに伴い競馬番組等においては、負担重量を別定Aおよび別定Bと表記いたします。

基礎重量56kg, 取得賞金1,600万円超過馬は超過額1,200万円毎1kg増(別定A)

[新設] 基礎重量56kg, 取得賞金1,600万円超過馬は超過額 600万円毎1kg増(別定B)

4. 騎手の負担重量等について

(1) 女性騎手への減量適用について

女性騎手の騎乗機会の拡大を図るため、一般競走における女性騎手に対する負担重量の減量制度を以下のとおり設定いたします。

① 減量する重量

所定の負担重量から2kg減じる。

ただし、見習騎手に対する減量適用期間に減ずる重量は、最大4kgまでとする。

② 導入時期

平成31年3月1日

③ 出馬表の表記

| | 騎手免許取得後5年未満の騎手 | | | 騎手免許取得後5年以上 または101勝以上の騎手 |
|------|----------------|---------|----------|-----------------------------|
| | 30勝以下 | 31勝～50勝 | 51勝～100勝 | |
| 男性騎手 | ▲3kg減量 | △2kg減量 | ☆1kg減量 | 減量なし |
| 女性騎手 | ★4kg減量 | | ▲3kg減量 | ◇2kg減量 |

※ 女性騎手に対する新たな減量記号は、平成31年（2019年）秋から表記予定。

(2) 平地競走における最低負担重量の設定について

騎手の体位向上および女性騎手への減量適用に伴い、平地競走における最低負担重量を下表のとおり設定いたします。

| 対象競走 | 最低負担重量 |
|---------|--------|
| オープン競走 | 48kg |
| 上記以外の競走 | 49kg |

(3) 若手騎手競走の騎乗資格の変更について

見習騎手に対する負担重量の減量が適用されない若手騎手の出走機会を拡大し、併せて若手騎手競走を今後も安定的に実施するため、同競走の騎乗資格について、通算勝利度数による制限を撤廃し、「騎手免許取得後7年未満の騎手」に変更いたします。

5. 各種シリーズについて

(1) ワールドオールスタージョッキーズについて

ワールドオールスタージョッキーズは、平成30年度に引き続き、第2回札幌競馬第3・4日に実施いたします。

(2) サマーシリーズについて

夏季競馬の振興を図るため、平成30年度に引き続き「サマーシリーズ」と題して「サマースプリントシリーズ」、「サマーマイルシリーズ」、「サマー2000シリーズ」および「サマージョッキーズシリーズ」を実施いたします。

(3) ヤングジョッキーズシリーズについて

見習騎手の注目度を一段と高め、騎乗数の増加および騎乗技術の向上を図るとともに、年末の中央および地方競馬双方を盛り上げるため、平成30年度に引き続き、中央および地方競馬所属の見習騎手による「ヤングジョッキーズシリーズ」を実施いたします。

なお、本シリーズは、全国の地方競馬場で実施する「トライアルラウンド」と年末の「ファイナルラウンド」で構成され、ファイナルラウンドの出場騎手は、トライアルラウンドの成績上位の騎手から選定いたします。

6. その他改善事項について

(1) 3歳未勝利競走の編成について

秋季競馬における出走状況を改善するため、平成31年度（2019年）以降秋季競馬においては3歳未勝利競走を編成しないことといたします。

(2) 3走成績による平地競走の出走制限について

より能力の拮抗した馬による競走を提供する等の観点から、3歳以上の未出走馬および未勝利馬が、新馬競走を除いた平地競走において3走連続して9着以下であった場合、2ヵ月間平地競走に出走できないことといたします。なお、平成31年度（2019年）以降の競走を対象といたします。

(3) タイムオーバーによる出走制限について

① 平地重賞競走における出走制限

重賞競走の競走内容のさらなる充実を図るため、未出走馬および未勝利馬が平地重賞競走に出走した場合は、タイムオーバーによる出走制限を適用いたします。

② 距離区分の変更

「タイムオーバーとなった馬の平地競走の出走制限」における距離区分を下表のとおり変更いたします。

| 距離 | 右欄に掲げる競走 以外の平地競走 | | 新馬競走 | |
|--|---------------------|----------------|--------------|----------------|
| | 芝コースにおいて行う競走 | ダートコースにおいて行う競走 | 芝コースにおいて行う競走 | ダートコースにおいて行う競走 |
| 1,400m未満 ⇒ <u>1,400m以下</u> | 3秒 | 4秒 | 4秒 | 5秒 |
| 1,400m以上 ⇒ <u>1,400 m 超</u> 2,000m未満 ⇒ 2,000m未満 | 4秒 | 5秒 | 5秒 | 6秒 |
| 2,000m以上 ⇒ 2,000m以上 | 5秒 | 6秒 | 6秒 | 7秒 |